

保護者様

岡山県立倉敷琴浦高等支援学校
校長 高見 晴 寿

気象警報発令時・地震発生時等の対応について

本校は通学区域が広く通学方法も多様です。また、地域によっては公共交通機関の便が悪く、通常の登校時間の便に乗り遅れると次の便がないという状況があります。

そこで本校では、生徒の安全のため、気象警報発令時及び大地震発生時の対応について次のように判断しますので御理解、御協力をお願いします。

記

1 気象警報発令時

登校状況	状況	判断
登校前	①午前6時の時点で、倉敷市に特別警報、または、警報（暴風、大雨、洪水、高潮、大雪、暴風雪のいずれか）が出ている場合	臨時休校
	②午前6時以降に、倉敷市に特別警報、または、警報（暴風、大雨、洪水、高潮、大雪、暴風雪のいずれか）が出た場合	登校を見合わせてください（臨時休校とすることがあります）
	③居住地域に特別警報、または、警報（暴風、大雨、洪水、高潮、大雪、暴風雪のいずれか）が出ている場合	登校を見合わせて、その旨を学校に連絡してください（家庭学習日とします）
	④倉敷市、居住地域のいずれにも特別警報や警報は出ていないが、危険と思われる場合	登校を見合わせて、その旨を学校に連絡してください（家庭学習日とします）
	⑤その他、特別警報や警報の有無にかかわらず、学校や道路の状況等により臨時休校にする場合	学校からその旨を連絡します
登校後（在校中） 倉敷市に特別警報、または、警報（暴風、大雨、洪水、高潮、大雪、暴風雪のいずれか）が発令された場合	①在校中に気象状況が改善されることが予想される場合	学校待機
	②帰宅する方が危険な場合	学校待機
	③今後警戒レベルが上がることを予想され、学校待機が危険な場合	安全を確認して下校させます
	④警戒レベル4，5の場合	倉敷市の避難指示に沿って判断します

2 震度 5 弱以上の地震発生時

登校状況	状況	判断
登校前	①倉敷市に震度 5 弱以上の地震発生の場合	臨時休校
	②居住地域に震度 5 弱以上の地震発生の場合	登校を見合わせて、その旨を学校に連絡してください。 (家庭学習日とします)
登校後(在校中)	①倉敷市に震度 5 弱以上の地震発生の場合	授業を中止し安全確保します(学校待機後、保護者に引き渡します)
	②居住地域に震度 5 弱以上の地震発生の場合	学校待機後、保護者に引き渡します
休日の翌日		原則、臨時休校 (学校が安全に学習できる環境に復旧すれば保護者に連絡します)

※震度 4 以下の地震発生時は、通常通りの授業となりますが、被害状況を踏まえて臨時休校や下校等の判断を行う場合があります。

※余震の状況、学校施設や通学路の状況等、安全確保上問題が生じる場合は、臨時休校や授業の繰り下げ等を行う場合があります。

※「家庭学習日」の判断の場合は、ICTを活用した授業を想定しています。

* 必要に応じて「マメール」等で御連絡をさせていただくことがありますが、各御家庭でも御判断いただきますようお願いいたします。

注)「特別警報」とは、数十年に一度の割合で発生が予想される気象現象すべてが対象となります(大雨、暴風、高潮、波浪、大雪、暴風雪)。また、大規模な地震、津波、火山噴火も特別警報の対象となります。

・「警報」とは、「暴風警報、大雨警報、洪水警報、高潮警報、大雪警報、暴風雪警報」です。
・「居住地域」とは、お住まいの市町村(岡山市・玉野市・早島町等)のことです。